

## 第5回 蒲田駅周辺地区基盤整備研究会【議事要旨】

- 日 時：令和3年10月20日（水）15時00分～17時00分
- 場 所：大田区役所本庁舎5階 特別会議室・庁議室
- 配布資料：1. 次第
- 2. 検討スケジュール 【資料1】
- 3. 蒲田駅周辺地区基盤整備方針 骨子案 【資料2】
- 4. これまでの主な検討内容 【参考資料】

### 次第1) 開会あいさつ

### 次第2) 議事

○事務局より資料説明

○意見交換等（委員）

（会長）

現在、改定作業を進めている上位計画である「蒲田駅周辺地区ランドデザイン（以下、「蒲田 GD」という。）」との整合はとれているか。

（委員）

蒲田 GD は年度末（令和4年3月）の改定を目指し、年明けにパブリックコメントを予定している。今後、本方針において蒲田 GD で作成しているイメージ図を活用することも視野に入れ、調整していきたいと考えている。

（委員）

骨子案 12 頁では、西口駅前広場において「交通施設の集約」として、バス乗降場の集約を謳っているが、西口駅前広場の面積は将来的にも大幅に拡幅されないように記憶しているが、バス集約は可能か。

（事務局）

西口駅前広場においては、98 年式に則ってバス乗降場の必要数を算出し、現在の駅前広場の中に納まると想定している。

（委員）

検討にあたって、現行のバス路線を基準に想定しているのか。

（事務局）

98 年式に則ったバス乗降者数を基準として算出しており、量的には問題ない。

（委員）

骨子案 13 頁では、緑色の矢印で歩行者ネットワークが記載されているが、ネットワークとして表現されているところとされていないところがあるが、どのような違いがあるのか。

（事務局）

将来的な開発動向等を見据え、歩行者ネットワークを整理しているため、整理後改めて提示する。

（委員）

本方針に具体的な整備スケジュールを示すのか。

（事務局）

整備方針を策定した後、蒲田駅周辺再編プロジェクトを改定する予定である。その計画により具体的なスケジュールを示していく予定である。

(委員)

蒲田 GD の目標年次は。

(事務局)

蒲田 GD はおおよそ 20 年先 (2040 年代) を見据えた計画としている。

【その他】

(会長)

以降の議事については、設置要綱第 9 条 2 項に基づき、非公開とする。